



平成 30 年 5 月 8 日

各 位

会社名 株式会社 御園座
代表者名 代表取締役社長 宮崎 敏明
(コード番号 9664 名証第2部)
問合せ先 取締役総務経理部長 増井 敏樹
TEL (052) 222-8202

業績予想修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）通期について、平成 29 年 5 月 12 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期通期 業績予想数値の修正

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日) (金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	437	△286	△227	△228
今回修正予想 (B)	502	△134	△159	△97
増減額 (B-A)	65	152	68	131
増減率 (%)	14.9	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	515	19	21	18

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 修正の理由

(通期業績予想の修正)

平成 29 年 5 月 12 日の業績予想公表時点では、平成 30 年 4 月開業予定の新劇場の開場準備に伴う特殊要因（以下「特殊要因」という。）約 300 百万円を見込み、営業利益、経常利益、当期純利益について上記 1. のとおりの赤字と見込んでいました。

実際には、昨年 11 月より、御園座友の会の募集を開始し、その年会費として 3 月末までに約 40 百万円の入金をいただきました。その後の御園座友の会会員向けのサービス開始の内容と時期を踏まえ、御園座友の会年会費については平成 30 年 3 月期の売上高に計上することといたしました。

また、特殊要因について、総額は当初見込んだ金額と概ね同水準でしたが、その経理処

理において、費用として計上するのではなく、資産として計上するものが多くなったことから（約 100 百万円）、上記の通り業績予想を修正いたします。

以上